

第3回 養老町立小学校再編準備 施設通学部会 協議結果

日時：令和8年9月28日（月）19:00～20:30

場所：養老町役場3階第2会議室

出席者：委員9名、コンサル2名、事務局2名 計13名

欠席者：委員2名（欠席委員：児玉正己委員、川瀬安依委員）

【進行：安田部会長】

■協議事項：通学方法の検討状況について

○各学校運営協議会からの意見の共有について

- 養老小学校:
 - 現在運行しているスクールバスの集合場所と同様の場所であるため、問題ない。
 - 笠郷小学校区の児童を送迎した後に、養老小学校区の児童を迎えに行くと時間的に厳しいのではないかな。
- 笠郷小学校:
 - スクールバスの規格によって集合場所をどこにすべきかが変わってくる。
 - 国道沿いを集合場所にするのは児童の安全面からやめた方がよいのではないかな。
- 広幡小学校:
 - 集合場所が1つだと多くの児童が集まることになるため危険になるので、公民館や南岩道の公園等、集まりやすい複数箇所集合できるとよい。
 - 統合校から徒歩30分内であっても、岩道で集まれるようにして一緒にスクールバスで登校できるようにしてほしい。
- 養北小学校:
 - 私有地を集合場所にすることはできないと考え、養北小学校に集合する案を提示した。
 - 県道を歩いて通学することは安全面からやめた方がよい。

○通学方法の検討に関する諸条件について

- スクールバスの条件:
 - 大型バスが入れる道路は限定的であり、全ての地区で大型バスを用いるのは現実的ではない。
 - 各小学校に集合することが有力だが、大型バスだと入れない小学校もある。
 - 中型バスにするとその分、一度に乘れる人数が減るため、バスの台数を増やす必要が生じる可能性があり、バス運転手の不足が懸念される。
- 集合場所の条件:
 - 民地での集合場所の設定は、施設が変わることや管理者が変わる等の理由で使えなくなる可能性があり、継続性の観点から避けた方がよい。
 - 児童が1人になる集合場所は危険なため、なるべく複数人で集合できるようにすべき。

- 学校や公民館等の公共施設や、お宮等の地元で管理している施設等が集合場所として現実的ではないか。
- 児童の安全確保を最優先として考えるべき。
- **集合時間の条件:**
 - 現在の通学のルールとして、家を7時前に出るようにはしないようにしている。
 - 7時半前の登校は学校の先生が出勤前となるため、先生の負担を考慮して、7時半前の登校は避けるべき。
 - 徒歩時間等、どこを集合場所としても、完全な公平性は確保できない。

○今後の進め方とスケジュールについて

- **第4回施設通学部会の開催**
 - 第4回施設通学部会は10月28日（水）に開催する。
 - 各学校運営協議会よりいただいた意見等を取りまとめ、第4回施設通学部会にて検討状況を報告する。
 - 今回議論した内容を踏まえて、通学方法に関する条件の見直しに関する意見や集合場所の提案等について、第4回施設通学部会の1週間前頃を目途に、各委員より事務局へ共有いただきたい。